

# 第6学年 総合的な学習の時間(人権)学習指導案

1 主題 共に生きる～人権が尊重される平和の実現～

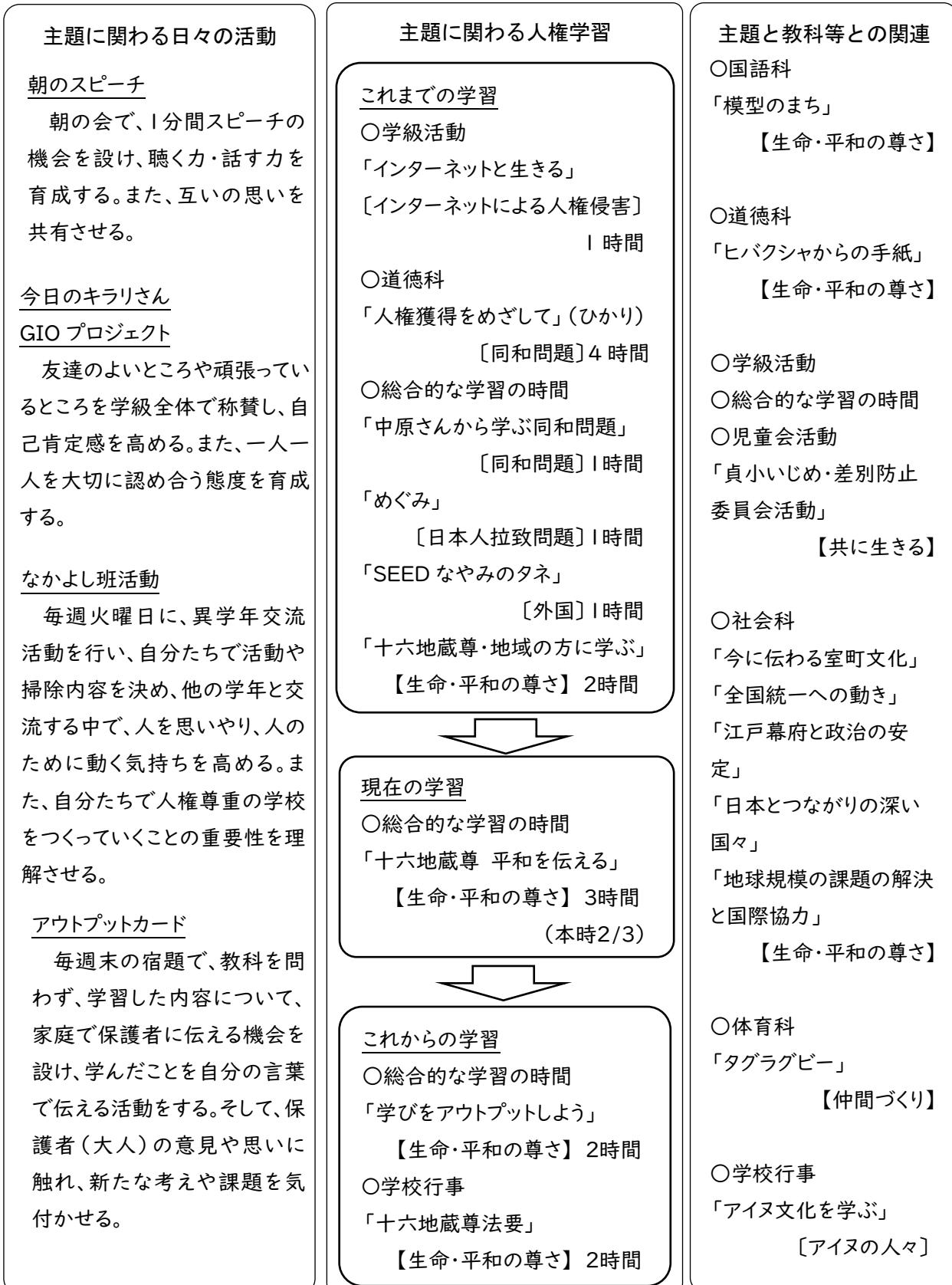
2 主題設定の理由（省略）

3 ねらい

人々の命・人権の大切さ、平和の尊さ、戦争の悲惨さを理解し、差別解消に向けて行動し、自分たちで平和を実現していくとする態度を育てる。

4 指導計画

【 】普遍的な学習のテーマ [ ] 個別人権課題名



## 5 本時の学習

(1) 目標 登場人物や地域の方の思いに共感することで、人々の命・人権の大切さ平和の尊さや戦争の悲惨さを理解し、自分たちで平和を実現していこうとする意欲を高める。

(2) 普遍的な学習のテーマ 生命・平和の尊さ

(3) 展開

学習活動	指導上の留意点
1 「平和に生きる」という言葉のイメージを共有する。	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 前時の学習を振り返る。</li><li>○ 「平和」「生きる」の言葉について考えさせる。</li><li>○ 本時の学習の方向付けをする。</li></ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">十六地蔵尊が心から願うことは何だろう。</div>
2 動画を見て、感じたことを伝え合う。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 命を落とした無念さや戦争への憤りについて発表する。</li><li>・ なぜ、戦後80年経った今でも、1月の法要や廻り踊りが続いているのかを考える。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 戦争や人権侵害は、生命や自由を脅かす問題であることをおさえる。 ①</li><li>○ 登場人物や地域の方の思いに共感させ、自分の思いを伝え合い、考え合えるようにする。 ③</li></ul>
3 十六地蔵尊が心から願うことを考える。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ グループで考え、自分の考えを深める。</li><li>・ 一人一人の命や人権尊重の大切さを伝え合う。</li><li>・ 今ある人権問題解決への思いをつなげる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 6年生の今の自分に、十六地蔵尊が何を望んでいるかを考え合い、深め合えるようにする。</li><li>○ 平和に生きるためにには、一人一人が大切にされなければ実現できないことに気付かせる。また、すべての人の人権が尊重されて実現されるものであることに気付かせる。</li></ul>
4 今後、自分はどうしていきたいか、考えや思い、本時の感想を発表する。	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 平和に「共に」生きるために必要なことを考えさせる。</li><li>○ 自分の生活を振り返り、身边にある人権問題をなくしていくための行動をみんなで起こし、平和な世界を実現するための意欲を高める。 ②</li></ul>

(4) 評価

- ・ 人々の命、人権の大切さ、平和の尊さや戦争の悲惨さを理解することができたか。 【知識的側面】①
- ・ 身近にある人権問題をなくしていくための行動をみんなで起こし、平和な世界を実現するための意欲を高めることができたか。 【価値的・態度的側面】②
- ・ 登場人物や地域の方の思いに共感し、自分の思いを伝え合うことができたか。 【技能的側面】③